

## 開倫塾「塾生目標(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)」の最大活用で、学力大幅アップを！！

## 開倫塾「塾生目標」

(Ⅰ)「学校成績(校内順位)大幅アップ」

(Ⅱ)「3大検定、学年相応級以上合格」

(Ⅲ)「トップ校・難関校を含む第一志望校合格」

開倫塾

塾長 林明夫

Q：開倫塾「塾生目標(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)」とは何ですか。

- A：①開倫塾では、開倫塾で学ぶ皆様、お一人お一人を「塾生」とお呼びしています。
- ②開倫塾で学ぶ「塾生」の皆様、全員にお持ちいただきたい「3つの目標」を、「塾生目標(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)」と呼び、一つ一つ、順番に、確実に、達成していただきたく希望しています。
- ③この(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ)の順序で、じっくり勉強すれば、確実に実力が身に着きます。
- 受験直前の高3、中3、小6の皆様も、(Ⅰ)(Ⅱ)に思い切り挑戦してください。

Q：「塾生目標(Ⅰ)」とは何ですか。

A：「学校成績(校内順位)大幅アップ」です。

- (1)この「学校成績(校内順位)大幅アップ」に最も役立つのは、学校の「定期試験で全教科100点満点」を目指すことです。
- (2)①そのためには、「各教科の学校の教科書・学校問題集・学校教材・授業プリント・授業ノート」を、ていねいに学ぶことが第一です。
- ②「学校教科書」の内容を十分に「理解」したうえで、「学校教科書をスミからスミまで、全部覚える」ことが役立ちます。
- (3)①そのあとで、「開倫塾的の問題集」を解き、「開倫塾のテキスト」を、ていねいに「学び直し」てください。
- ②この「定期試験対策」の勉強は時間がかかります。「定期試験の1か月以上前から始める」ことをおすすめします。
- ③「英数国理社」だけでなく、「音楽・美術・保体・技家・情報」なども「学校教科書」をしっかり学び、「定期試験」に備えてください。
- 楽譜が読め、演奏できる楽器があれば、「学校音楽教科書」を用い、「定期試験」範囲の作品を演奏してみましょ。きっとよい点数が取れ、その作品は、一生の宝物になりますよ。



Q：「塾生目標(Ⅱ)」とは何ですか。

A：「学年相応級以上の、3大検定(英検・漢検・数検)に合格」することです。

- (1)「3大検定合格」は、「塾生目標(Ⅰ)」の「学校成績(校内順位)大幅アップ」と、「塾生目標(Ⅲ)」の「トップ校・難関校を含む第一志望校合格」に直結します。
- (2)特に、英語検定は、2025年度から「英検準2級プラス」がスタートしますので、2024年度中に、小学生も、中学生も、高校生も、できるだけ、「英検準2級」を取得し、2025年度の「英検準2級プラス」を目指していただきたく希望します。そして、一日も早く「英検2級」に合格、「英検準1級」を目指していただきたく希望します。

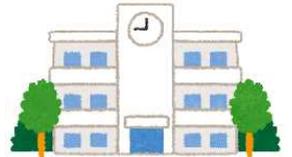
(3)「英検 2 級合格」は、多くの「難関中学」や「難関高校」で「英語の試験免除」を、「英検準 1 級合格」は、スコアにもよりますが、「医学部医学科」や「難関大学」での「英語入試免除」を意味します。「入試そのもの」といえます。

○「英検」だけでなく、「漢検」「算数・数学検定」でも、「学年相応級以上の級」を目指せば、素晴らしい「先学年の予習・先取り学習」となり、「トップ校・難関校の受験勉強」にも役立ちます。

○「不得意科目」は、「今の学年よりもやさしい級から遡(さかのぼ)って勉強し直す」と、素晴らしい「復習」「学び直し」となり、受験勉強にも大変役立ちます。

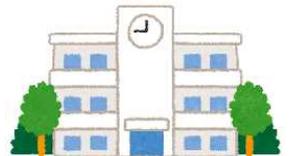
Q：「塾生目標(Ⅲ)」とは何ですか。

A：「トップ校・難関校を含む第一志望校合格」を果たすことです。



(1)「第一志望校」とは、「塾生の皆様が、自分の人生・将来を真剣に考えたうえで、自分の力で決めた、一番進学したい学校(中学・高校・高等専門学校・大学・専門学校・大学院)」のことです。

(2)「現在の成績(校内順位)や、業者模試の偏差値や合格可能性」とは全く関係ありません。もし、「第一志望校」と「現在の成績(偏差値・合格可能性)」との間に「ギャップ(差)」がある場合には、どうするか。それを現実のものとしてしっかり認めたいうえで、「受験生としての自覚」を持ち、「受験勉強」を「一所懸命(一つの所で命を懸けるくらい熱心に)」、エネルギーを集中する以外ありません。



(3)医学部医学科・東大・京大・慶大・早大などトップ校・難関校の大学、高校、中学を第一志望校にする塾生の皆様はもちろん、現在の成績・偏差値と第一志望校の合格ラインに差が大分ある塾生の皆様は、「学習方法を工夫」し、「学習時間を大幅に増やす」と同時に、本気で、「辞書・新聞・読書・図書館に慣れ親しみ、読解力を身に着ける」ことをおすすめします。



Q：最後に一言どうぞ、

A：(1)塾長が、栃木県立足利高校に通っていた頃は、3 年間同じクラスでした。1 クラス 50 名中、「医学部医学科に 6 名が進学」、「京大 1 名」「九大 1 名」「東北大 3 名」「千葉大 2 名」「群大 6 名」「一橋 1 名」「慶大 3 名」「早大 2 名」「中大 3 名」はじめ、かなりの合格者を輩出しました。(その年は、東大入試は中止のため、東大合格者はゼロ)。

(2)なぜ、1 クラスから医学部に 6 名もの合格者が出たか。現代国語を 3 年間ご担当の倉沢先生が、毎回、読書の大切さを力説。これぞという本は最後まで読むこと、これぞという作家の本は、図書館にある全集で読むようにご指導したためです。当時、足利高校の正門のそばにあった小さな体育館くらいの図書館で、先生も含め、夜遅くまで、勉強と読書に励んでいました。

(3)①<読解力なくして、トップ校・難関校合格なし>です。

②<読解力なくして、偏差値急上昇なし>です。

③辞書・新聞・読書・図書館を活用し、読解力を身に着け、自分の力で、合格を勝ち取ってくださいね。

○学校図書館・公共図書館を活用すれば、だれでも辞書・新聞・読書に親しみ、読解力を身に着けることができます。だれでも、医学部医学科や難関大学・難関高校・難関中学に進学できます。



— 2024 年 7 月 31 日記一